



令和8年度 箱館奉行所事業・講座等一覧



開催日／事業名	参加情報等	内容等
土方歳三AR記念撮影 通年	時 間：開館時間内 場 所：大広間 参加料：入館料のみ ※申込み不要	スマートフォンやタブレットにアプリをダウンロードして撮影すると、大広間で土方歳三との記念撮影や、自分が奉行に変身した合成写真を撮ることができます。
スタッフによる解説 通年 ※イベント開催日は中止になる場合あり	時 間：①11時 ②14時 各回約15分 場 所：大広間 参加料：入館料のみ ※申込み不要	五稜郭と箱館奉行所について、午前と午後、それぞれ約15分、スタッフが解説いたします。 歴史的背景や復元された建物について、スタッフならではの説明をお聞き下さい。なお、入館状況により実施場所の変更や休止になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
第57回箱館五稜郭祭協賛企画 箱館戦争と五稜郭祭スライドショー 5月15日(金)～16日(土)	時 間：①11時30分 ②14時30分 各回約20分 場 所：大広間 参加費：入館料のみ ※申込み不要	第50回記念箱館五稜郭祭画像（箱館五稜郭祭実行委員会事務局提供）と、箱館戦争関連画像を、大広間の襖にスライド投射します。 ここ五稜郭・箱館奉行所は、戊辰戦争最後の戦いとなる箱館戦争の際には、旧幕府脱走軍の本拠地となった場所です。 スライドをご覧いただきながら、当時に思いを馳せてみませんか。
第5回箱館奉行所絵画コンクール 入賞作品展示：奉行所大広間 11月7日(土)～15日(日) ※11月7日は表彰式あり ※11月21日(土)～28日(土)は五稜郭タワーアトリウムで展示	応募期間：6月1日(月)～9月30日(水) 対 象：市内の小中学生 応募方法：郵送または箱館奉行所へ直接持参してください	箱館奉行所を題材とした絵画コンクールを開催します。 対象は市内の小中学生で、テーマ・構図は自由ですが、必ず奉行所を描いて下さい。サイズは四つ切画用紙同等の大きさとし、画材の種類は問いません。CG作品や立体作品は対象外です。入賞作品は表彰し、箱館奉行所と五稜郭タワーで展示いたします。
スタッフと巡る五稜郭 6月7日(日)～7月26日(日) の毎週日曜日	実施日：6月7・14・21・28・ 7月5・12・19・26 計8回 時 間：10時30分～11時30分 集合場所：兵糧庫前 参加費：1,500円(奉行所入館料・ 保険料を含む) 定 員：各日20名 申込み：5月10日(日)から ネットにて受付(先着順)	スタッフが、五稜郭についての解説と、郭内のアニメや映画に関連する場所も巡りながら、お客様をガイドします。 イヤホンガイド使用で、説明もクリアにお聞きいただけます。 兵糧庫内部(本来は8月の1ヶ月間のみ特別公開)もご紹介、箱館奉行所内もご案内いたします。
〔歴史講座〕 生家に伝わる土方歳三の最期 6月27日(土)	時 間：14時～15時 場 所：大広間 講 師：土方歳三資料館館長 土方 愛氏 参加費：入館料のみ ※申込み不要(整理券配布予定)	東京都日野市の土方歳三資料館より土方愛(ひじかためぐみ)館長をお迎えし、「生家に伝わる土方歳三の最期」と題してご講演いただきます。 土方歳三は、箱館戦争中、新政府軍による総攻撃が行われた明治2年5月11日に、35歳の若さで命を散らしたと言われています。 当時、土方が陸軍奉行並として軍議等で来っていた箱館奉行所のこの場所で、生家ご子孫から直にお話を伺う貴重な機会をお見逃しなく。
〔体験講座〕 消しゴムはんこ作り 7月11日(土)	時 間：13時30分～15時 場 所：近習詰所 講 師：消しゴムはんこ りんごの丘 新谷 美希氏 参加費：入館料+材料費500円 定 員：10名(小学5年生以上) 申込み：6月26日(金)9時から 電話にて受付(先着順)	箱館奉行所にちなんだ図案をモチーフにした消しゴムはんこ等を、彫刻刀を使って作成する体験講座です。初心者の方にも丁寧に指導いたします。はんこ作りを通して、五稜郭や箱館奉行所のことも知ることができます。メッセージカードやノートなど、いろいろな場面ではんこをお楽しみください。
箱館奉行所 開館記念日 雅楽演奏 7月29日(水)	開 館：9時～18時 雅楽演奏 時 間：13時30分～14時30分 場 所：大広間 参加費：入館料のみ ※申込み不要(整理券配布予定)	7月29日は2010年に復元された江戸幕府の役所「箱館奉行所」の開館16周年の記念日です。これを記念し、「函館楽所」による雅楽演奏を、大広間にて行います。雅やかな音色をお楽しみ下さい。 また、当日は先着100名の入館者にオリジナルポストカードを配布、スタッフが涼しげな浴衣姿でみなさまをお迎えいたします。



開催日／事業名	参加情報等	内容等
兵糧庫特別公開 8月1日(土)～ 8月31日(月) 解説付き見学会 8月1日(土)・12日(水)	時 間：10時～15時 無料開放 解説付き見学会 時間：11時 約20分 ※申込み不要 参加料：無料	幕末に箱館奉行所の付属棟の米蔵として建設された土蔵造りの建物で、箱館戦争時には「兵糧庫」として利用されました。五稜郭築造時の建物としては唯一解体をまぬがれ、当時の名残をとどめる貴重な建物を特別公開いたします。また、兵糧庫の歴史や出土品等の解説付き見学会を2回開催します。人気漫画の重要な舞台となるなど注目を集めている建物です。8月だけの限定公開の機会にぜひ足をお運びください。
『奉行所で秋を楽しむ』 ～お花とお茶を愛でる～ 9月19日(土)	生け花 期 間：9月19日(土)から1週間程度 茶道体験 時 間：13時～15時(先着50名) 体験時間約20分 場 所：奉行所南庭および縁側 参加費：入館料のみ ※申込み不要(整理券配布予定)	江戸時代の箱館奉行所大広間では、重陽の節句(9月9日「菊の節句」に菊の花を觀賞し、無病息災や長寿を願うとされています)に江戸城と同様に年中行事が行われていました。それにちなみ、函館大妻高等学校華道部生徒さんが、重陽の季節にふさわしい生け花で館内に彩りを与えてくださいます。さらに、南庭縁側では、ご自身でお茶を点てる体験をしていただけます。初めての方でも、同校茶道部生徒さんが丁寧に教えてくださいます。お花とお茶を楽しみながら、秋の特別なひとときをお過ごしください。
松前神楽上演 10月10日(土)	時 間：13時30分～14時 場 所：大広間 参加費：入館料のみ ※申込み不要(整理券配布予定)	松前神楽は主に北海道南部で神職が中心となって伝承する神楽で、およそ350年前から行われている伝統芸能です。2018年3月に国の重要無形民俗文化財に指定されました。松前神楽函館連合保存会による大変好評の舞をお楽しみください。

★変更等が生じる場合がございますので、当館ホームページ等をご確認ください。

【お問い合わせ先】 **箱館奉行所** ☎ **0138-51-2864**

